

秋田県誕生150年記念

特別展

佐竹氏遺宝展

東京・千秋文庫所蔵
「佐竹文書」が
里帰り！！

令和3年

9/18
土
～
11/14
日

— 守り継がれた大名家資料 —

ご来場者様全員を対象に検温を実施します。37.5℃以上の発熱がある方や風邪症状がある方、明らかに体調不良と思われる方は、入館をお断りする場合がございます。

開館時間 午前9時30分～午後4時30分（11月1日～午後4時閉館）入場は閉館30分前まで

休館日 月曜日（休日と重なった場合は次の平日）

会場 秋田県立博物館 企画展示室

観覧料 一般 800円（600円）／高・大学生 600円（500円）

※（ ）は前売、20名以上の団体 ※障害者手帳提示の方・介護者1名まで半額

前売券販売所 秋田県立博物館内ミュージアムショップ、さきがけニュースカフェ（エリアなかいち内）、caoca 広場（秋田ステーションビル）、県庁地下売店、ローソンチケット（Lコード：22005）、セブンチケット（セブン-イレブン）

前売券取次所 秋田魁新報社県内支社・支局、秋田魁新報販売店 ※販売期間令和3年9月17日まで
前売券に関するお問い合わせ：秋田魁新報社事業局企画事業部

Tel. 018-888-1857（平日9:00～17:00、土日祝日休）

主催 遺宝展実行委員会（秋田県立博物館、秋田魁新報社）

協力 東京大学史料編纂所

後援 NHK秋田放送局 ABS秋田放送 AKT秋田テレビ AAB秋田朝日放送 エフエム秋田

CNA秋田ケーブルテレビ

〒010-0124 秋田県秋田市金足鳩崎字後山 52

Tel. 018-873-4121 Fax. 018-873-4123

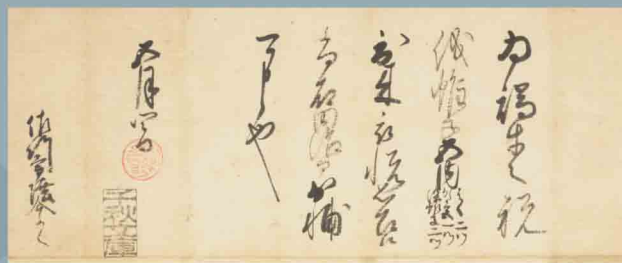
<https://www.akihaku.jp/>

秋田県立博物館

写真：花菱扇紋散蒔絵文台・硯箱（天徳寺蔵）、佐竹義真所用 本小札紺糸織二枚胴具足（秋田市立佐竹史料館蔵）



大名家資料は、華やかな大名の暮らしぶりを物語るとともに、その時代の工芸技術や歴史を証する貴重な文化財です。本展では秋田藩佐竹氏の歴代の肖像画、藩主みずから筆をとった書画、使用した甲冑、奥方の調度品など、佐竹氏ゆかりの文化財が一堂に会します。明治4年(1871)の廃藩置県から150年を経過し、その間に大名家資料の多くが失われてきました。そうしたなかで佐竹氏の旧蔵品がさまざまな人の手を経て継承されてきたことは、幸いと言うべきでしょう。本展では佐竹氏の遺宝を保存する個人・寺院・保存機関から出品協力をあおぎ、大名佐竹氏が遺した質の高い文化財をご紹介します。文化財が伝えられた意味を味わいながら、地域の歴史や文化に親しむ機会としていただければ幸いです。



豊臣秀吉朱印状 一般財団法人千秋文庫蔵



木地彫之鞍 秋田市指定文化財
秋田市立佐竹史料館蔵



岩に蘭 佐竹義敦筆
秋田県立博物館蔵



伝佐竹義明夫人所用 花菱扇紋散蒔絵文台・硯箱
秋田市指定文化財 天徳寺蔵



育姫所用 梨子地葵紋唐草蒔絵祝膳 天徳寺蔵

■関連行事 (要観覧券・要電話申込)

入場時に観覧券か使用済半券が必要となります。
申込先：Tel 018-873-4121 秋田県立博物館
会場：1F講堂 定員各 60 名

○展示解説会 9月23日(木・祝) 13:30～15:00
「秋田藩主歴代の事跡」 当館学芸職員

○講演会 10月2日(土) 13:30～15:00
「和紙にみる佐竹文書」
高島晶彦氏(東京大学史料編纂所技術専門職員)

○講演会 10月16日(土) 13:30～15:00
「佐竹文書の成立と伝来」
金子拓氏(東京大学史料編纂所准教授)



紙本水墨 達磨像 佐竹義敦筆
秋田市指定文化財 天徳寺蔵



聖観世音菩薩像 佐竹義和筆
秋田市指定文化財 天徳寺蔵



[交通案内]

- JR 奥羽線・男鹿線「追分駅」から徒歩 20 分
- バス 秋田中央交通「金足農業高校入口」から徒歩 15 分
- 自動車 秋田自動車道「昭和男鹿半島 IC」から 10 分・「秋田北 IC」から 15 分